

## Y23a Wikipedia 日本語版星座記事の抜本的改稿による天文文化の普及

小林道生

近年の情報発信手段の多様化・簡易化に伴い、星・星座等の天文文化や天文学に関する情報も、ブログやSNS、動画サイトなど様々な階層と手法で発信されるようになった。一方で、発信力の強い人物から誤った情報が発信されやすい状況でもあると言える。特に星座に関しては、その由来・成立史や伝承について事実とは大きく異なる情報が発信される事例が散見される。この背景には、この分野での日本語文献の更新の遅れがある。

ICTの発展・浸透が進んだ2010年代以降は国内外問わず、学術論文等の一次資料、中世以降の天文学に関する一次史料や古代ギリシャ・ローマの文献に関する二次資料等に触れることが容易となったことで、野尻抱影・原恵等の先人が活躍された1970-80年代までとは異なる、より正確な情報が得られるようになった。しかし、これら近年の研究成果を踏まえた上で星座に属する天体や成立の歴史、関連する伝承を網羅して書かれた日本語の文献は未だ出版されておらず、先人が遺した文献の影響力が強く残されたままとなっている。

かかる状況を鑑みて、本実践ではWikipedia日本語版の星座関連の記事を抜本的に改稿することで、一般層に加えて天文アウトリーチに関わる人へのアウトリーチにも取り組む。Wikipedia日本語版の天文関連記事の中でも、星座の分野は未だ十分な改善が図れていない。そのため本実践では、Wikipediaの「誰でも編集可能」「独自研究の禁止」「信頼できる情報源」「検証可能性」といった利点を活かしながら、1) 星座に属する天体に関する近年の研究結果や天文学史上の情報 2) 星座の由来・成立史 3) 星座と直結した伝承 4) 日本での呼称の変遷 5) 星・星群の和名 の5つの観点を軸に加筆修正することで、目的の達成を目指す。

本講演では、改稿の要点と進捗、ここまで得られた成果について報告する。